

電子入札システム(次期ブラウザ)の パソコン設定について (ICカードを利用しない方向け)

マイクロソフト社のブラウザである「Internet Explorer 11」のサポートが2022年6月16日(木)をもって終了になることをうけ、CYDEEN 電子入札システムでは「Microsoft Edge」および「Google Chrome」について2022年5月6日(金)より対応開始します。

(Internet Explorer サポートに関する詳細は下記 JACIC のホームページをご参照ください。http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/data/20220201_oshirase.html)

ご利用のパソコンにおきまして、「Internet Explorer 11」のサポート終了(2022年6月16日)までに次期ブラウザを利用するためのパソコン設定を行う必要があります。

お手数ではございますが、次ページ以降の次期ブラウザの設定方法 項番1～4を参照の上、パソコン設定をお願いします。

ブラウザ	2022年3月	4月	5月	6月	7月
Internet Explorer11	動作保証あり		5月6日	6月17日	Windows8.1のみ※
Microsoft Edge Google Chrome	利用不可/ブラウザ設定期間		5月6日	6月17日	動作保証あり

※Microsoft社の延長サポート終了日(2023年1月11日)まで

図. 次期ブラウザ切り替えのスケジュール

次期ブラウザの設定方法

1. 動作保証環境の確認

ご利用のパソコンが下記要件（１）（２）を満たしているかご確認をお願いします。

（１）ハードウェア（現行システムからの変更はありません）

項目	要件
パソコン	Windows パソコン
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	32bit 版: 1.0GB 以上を推奨 64bit 版: 2.0GB 以上を推奨
ハードディスク	1ドライブの空き容量が、1GB 以上
ディスプレイ	1,024×768ピクセル(XGA)以上の解像度

（２）ソフトウェア

項目	要件
OS(基本ソフト) (※1)	Windows8.1 エディションなし、Pro (32bit 版/64bit 版) Windows10 Home/Pro (32bit 版/64bit 版)
ブラウザ	Internet Explorer 11 Microsoft Edge(Chromium 版)(バージョン 89 以上) Google Chrome(バージョン 89 以上) ※Internet Explorer は 32 bit 版をご利用ください。 ※Internet Explorer は Windows8.1 をご利用の方のみご利用可能です。ただし、Microsoft 社延長サポート終了日(2023 年 1 月 11 日)までとなります。 ※Microsoft Edge の IE モードは対応しておりません。
電子入札システム 関連ソフト	電子入札補助アプリ(V1.1.0 または V1.1.1)
.NET Framework (※2)	.NET Framework 4.6.1 以上 ※Windows8 以降の OS では、購入時より「NET Framework 4.6.1」以上のバージョンがインストールされています。バージョンの確認方法は、18 ページの「(補足).NET Framework のバージョン確認方法」をご確認ください。

(※1) Windows11 は動作保証外となります。(2022 年 3 月 9 日時点)

(※2) .NET Framework が入っていない場合は、マイクロソフト社のホームページを参照の上、インストールをしてください。マイクロソフト社のサポート終了が見込まれるバージョンをお使いの場合には、システム部門等にご相談いただき、サポート中のバージョンへの更新をご検討ください。

【Windows8.1 をご利用の場合】

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/dotnet/framework/install/on-windows-8-1>

【Windows10 をご利用の場合】

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/dotnet/framework/install/on-windows-10>

2. 「電子入札補助アプリ」のバージョンアップ

次期ブラウザ（「Microsoft Edge」および「Google Chrome」）で利用するためには、「電子入札補助アプリ」のバージョンアップが必要です。（V1.1.0 もしくは V1.1.1 のインストールが必要です。）

最新の電子入札補助アプリは、電子入札システムの案内ページに掲載されています。インストール手順書を参照の上、ご利用のパソコンにインストールをしてください。

【電子入札システム ポータルサイト】

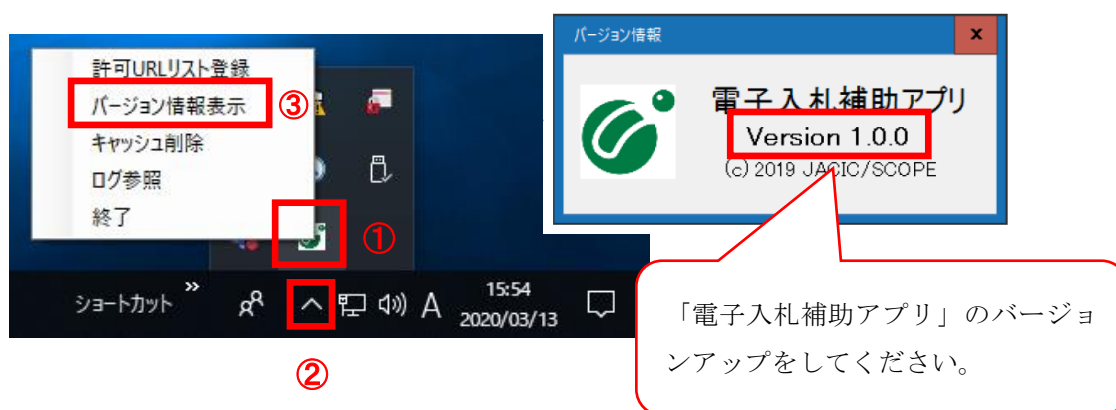
https://www.ncc.go.jp/jp/other/chotatsu/chotatu_system/index.html

トップページ>その他情報>調達情報>電子入札システムについて>「電子入札システム次期ブラウザの設定変更について」をご参照ください。

（参考）電子入札補助アプリのバージョン確認方法

パソコンのタスクバーに表示される矢印①をクリックし、電子入札補助アプリのアイコン②を右クリックします。表示されたメニューよりバージョン情報表示③を選択します。

「バージョン情報」画面にて「Version 1.0.0」と表示された場合は、バージョンアップが必要です。

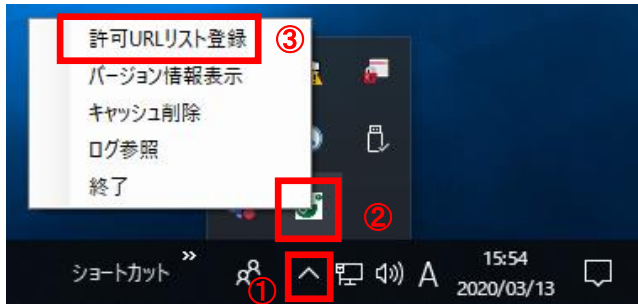


3. 通信許可リストの登録（新規利用の場合は必須）

上記2でインストール（バージョンアップ）した「電子入札補助アプリ」の接続先 URLを確認します。下記の手順を参照の上、未登録の場合は登録をしてください。

なお、次期ブラウザ対応に伴う接続先 URL の変更はありません。

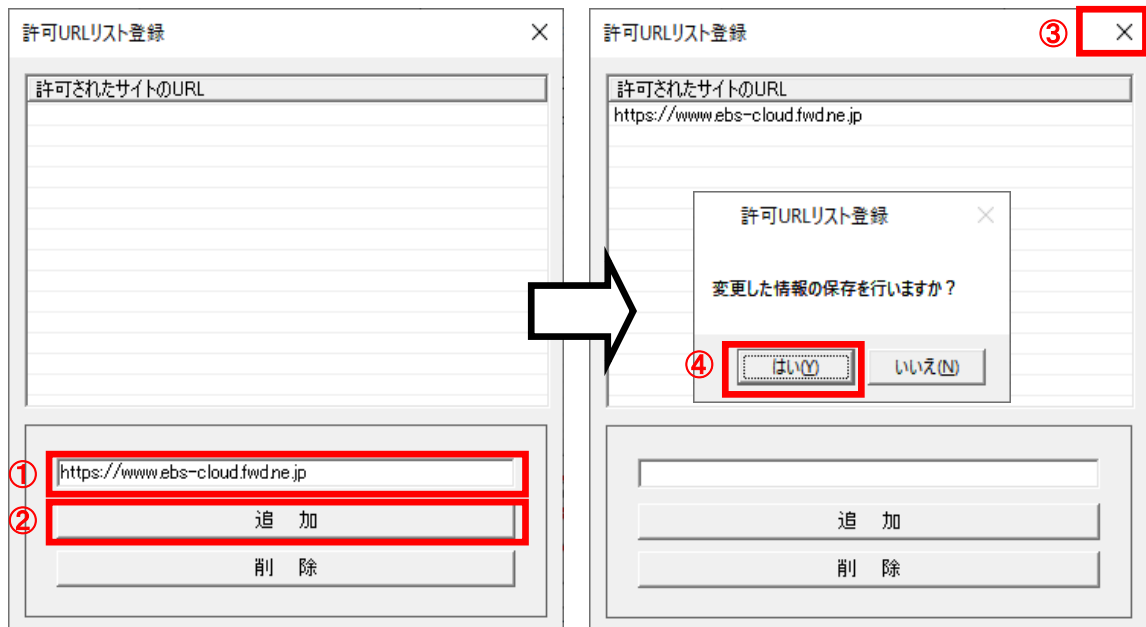
- (1) パソコンのタスクバーに表示される矢印①をクリックし、電子入札補助アプリのアイコン②を右クリックします。表示されたメニューより許可 URL リスト登録③を選択します。



- (2) 入力箇所①に下記 URL を入力し、「追加」ボタン②をクリックします。（既に登録済みの場合は「×」ボタン③をクリックして閉じてください。）

<https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp>

「×」ボタン③をクリックするとポップアップのメッセージが表示されます。
「はい」ボタン④をクリックして閉じてください。



4. ブラウザの設定

Microsoft Edge および Google Chrome にて、それぞれキャッシュクリアとポップアップの許可登録をしてください。

- ・「Microsoft Edge」の設定方法は、本資料の 5 ページ～10 ページに記載しております。
- ・「Google Chrome」の設定方法は、本資料の 11 ページ～17 ページに記載しております。

4.1 Microsoft Edge (Chromium 版)

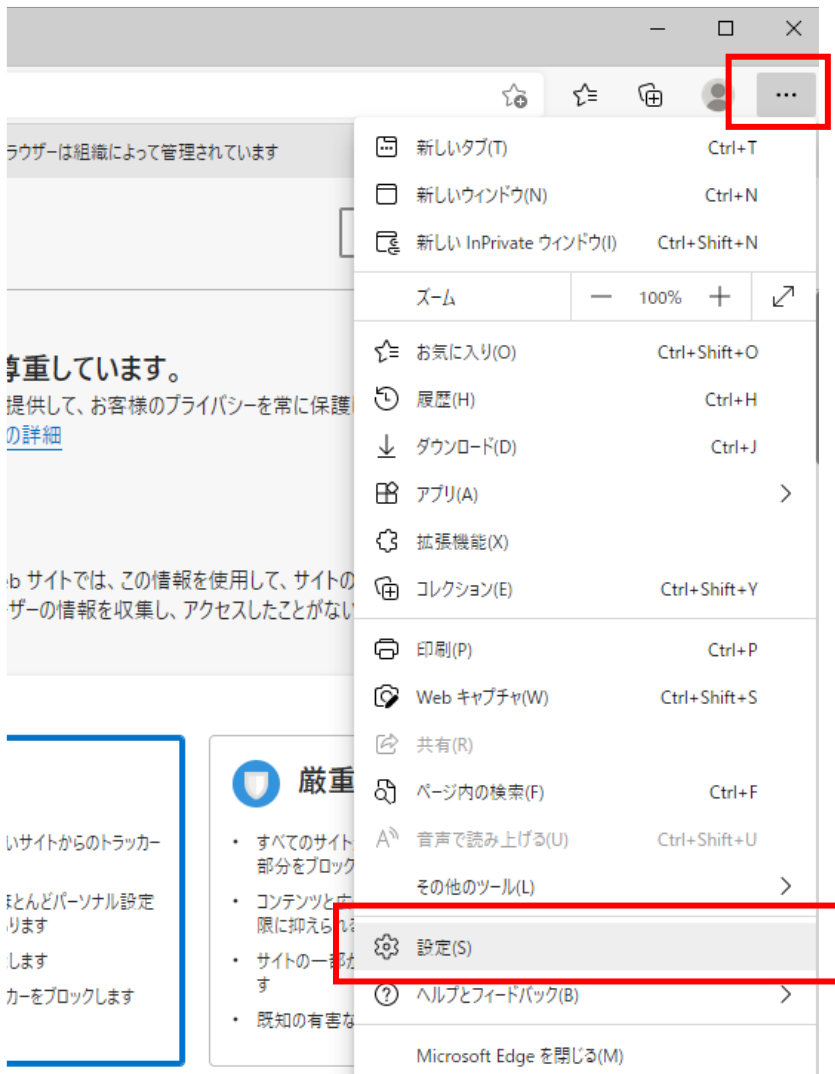
Microsoft Edge (Chromium 版)で電子入札システムを利用する前（複数の電子入札システムを利用する予定がある場合は、いずれか1つの電子入札システムを利用する前）に、以下の「キャッシュクリア」と「ポップアップ許可の登録」を行ってください。

これらの操作は、初回利用時には必ず実施してください。

なお、電子入札システムの操作で不具合が発生した場合、再度これらの操作を行うことで改善されることがあります。

4.1.1 キャッシュクリア

(1) Microsoft Edge を起動し、ウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックし、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



- (2) 左側のメニューにある「プライバシー、検索、サービス」をクリックし、表示された画面の「閲覧データをクリア」にある「クリアするデータを選択」ボタンをクリックします。

設定

設定の検索

- プロフィール
- プライバシー、検索、サービス**
- 外観
- 起動時
- 新しいタブ ページ
- 共有、コピー、貼り付け
- Cookie とサイトのアクセス許可
- 既定のブラウザー
- ダウンロード
- ファミリー セーフティ
- 言語
- プリンター
- システム
- 設定のリセット
- スマートフォンとその他のデバイス
- Microsoft Edge について

Edge | edge://settings/privacy

お使いのブラウザーは組織によって管理されています

弊社ではお客様のプライバシーを尊重しています。
弊社では、お客様が必要とする透明性と制御を提供して、お客様のプライバシーを常に保護し、尊重します。 [プライバシーに対する取り組みについての詳細](#)

トラッキングの防止

Web サイトでは、トラッカーを使用して閲覧に関する情報を収集します。Web サイトでは、この情報を使用して、サイトの改善やパーソナル設定された広告などのコンテンツの表示を行う場合があります。一部のトラッカーでは、ユーザーの情報を収集し、アクセスしたことがないサイトにその情報を送信することがあります。

追跡防止

- 基本**
 - すべてのサイトでほとんどのトラッカーを許可する
 - コンテンツと広告がパーソナル設定される可能性があります
 - サイトは適切に機能します
 - 既知の有害なトラッカーをブロックします
- 追加 バランス (推奨)**
 - アクセスしたことがないサイトからのトラッカーをブロックします
 - コンテンツと広告はほとんどパーソナル設定されない可能性があります
 - サイトは適切に機能します
 - 既知の有害なトラッカーをブロックします
- 厳重**
 - すべてのサイトから送られるトラッカーの大部分をブロックします
 - コンテンツと広告のパーソナル設定が最小限に抑えられる場合があります
 - サイトの一部が機能しない可能性があります
 - 既知の有害なトラッカーをブロックします

ブロックされたトラッカー
ユーザーの追跡がブロックされているサイトを表示する >

例外
選択したサイトですべてのトラッカーを許可する >

InPrivate で閲覧するときは、常に「厳密」な追跡防止を使用する

閲覧データをクリア

これには、履歴、パスワード、Cookie などが含まれます。このプロフィールのデータのみが削除されます。 [データの管理](#)

今すぐ閲覧データをクリア

ブラウザーを閉じるたびにクリアするデータを選択する >

クリアするデータを選択

- (3) 「Cookie およびその他のサイトデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」のチェックボックスをチェック☑してから、「今すぐクリア」ボタンをクリックします。

報を収集します。Web サイトでは、この情報を使用して、サイトの改善やパーソナル設定された広
のトラッカーでは、ユーザーの情報を収集し、アクセスしたことがないサイトにその情報を送信すること

閲覧データをクリア

時間の範囲

すべての期間

閲覧の履歴
2 個の項目。アドレス バーにオートコンプリートが含まれています。

ダウンロードの履歴
なし

Cookie およびその他のサイト データ
7 個のサイトから。ほとんどのサイトからサインアウトします。

キャッシュされた画像とファイル
8.0 MB を解放します。一部のサイトでは、次のアクセス時に読み込みが遅くなる可能性があります。

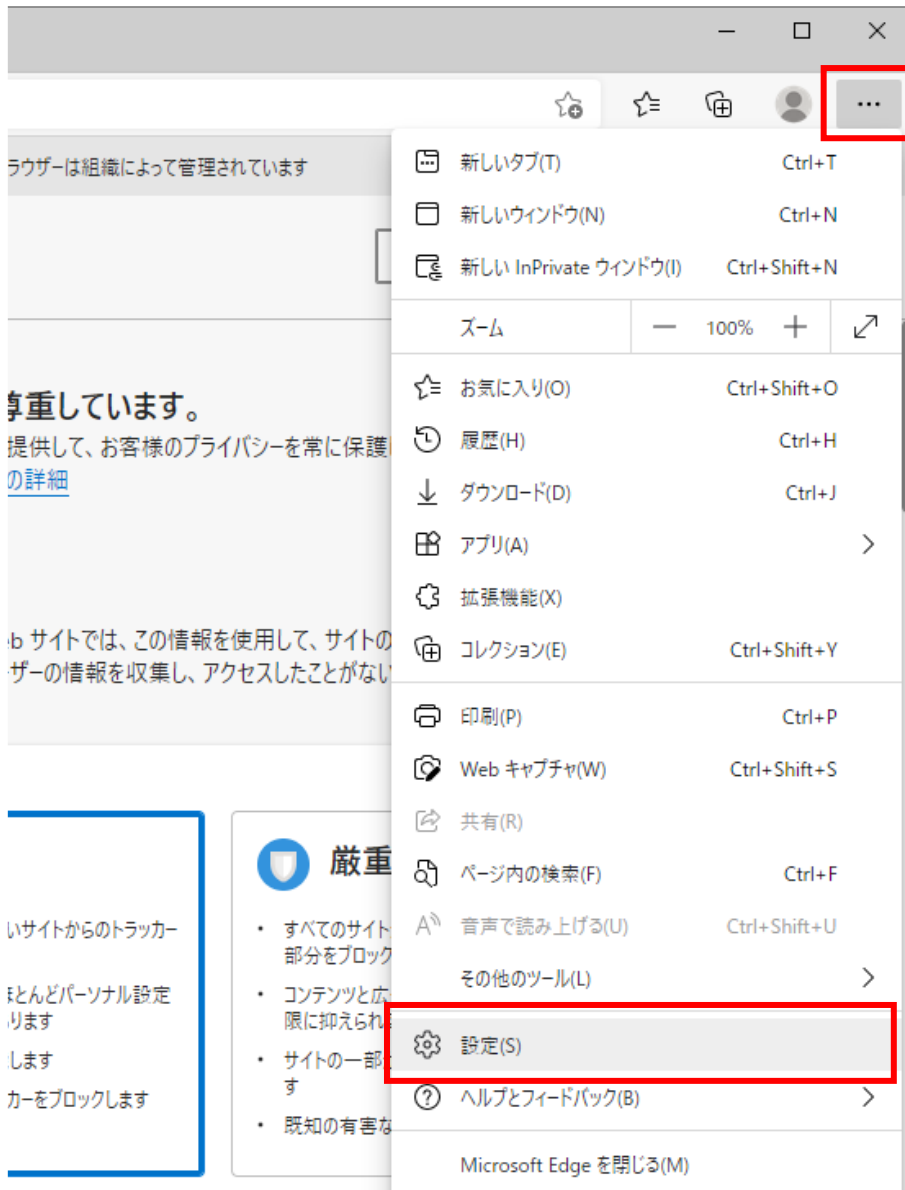
同期がオフになっています。同期をオンにすると、このデータはサインインしている同期されたすべてのデバイスで消去されます。このデバイスからのみ閲覧データを消去するには、[最初にサインアウト](#) に移動します。

今すぐクリア キャンセル

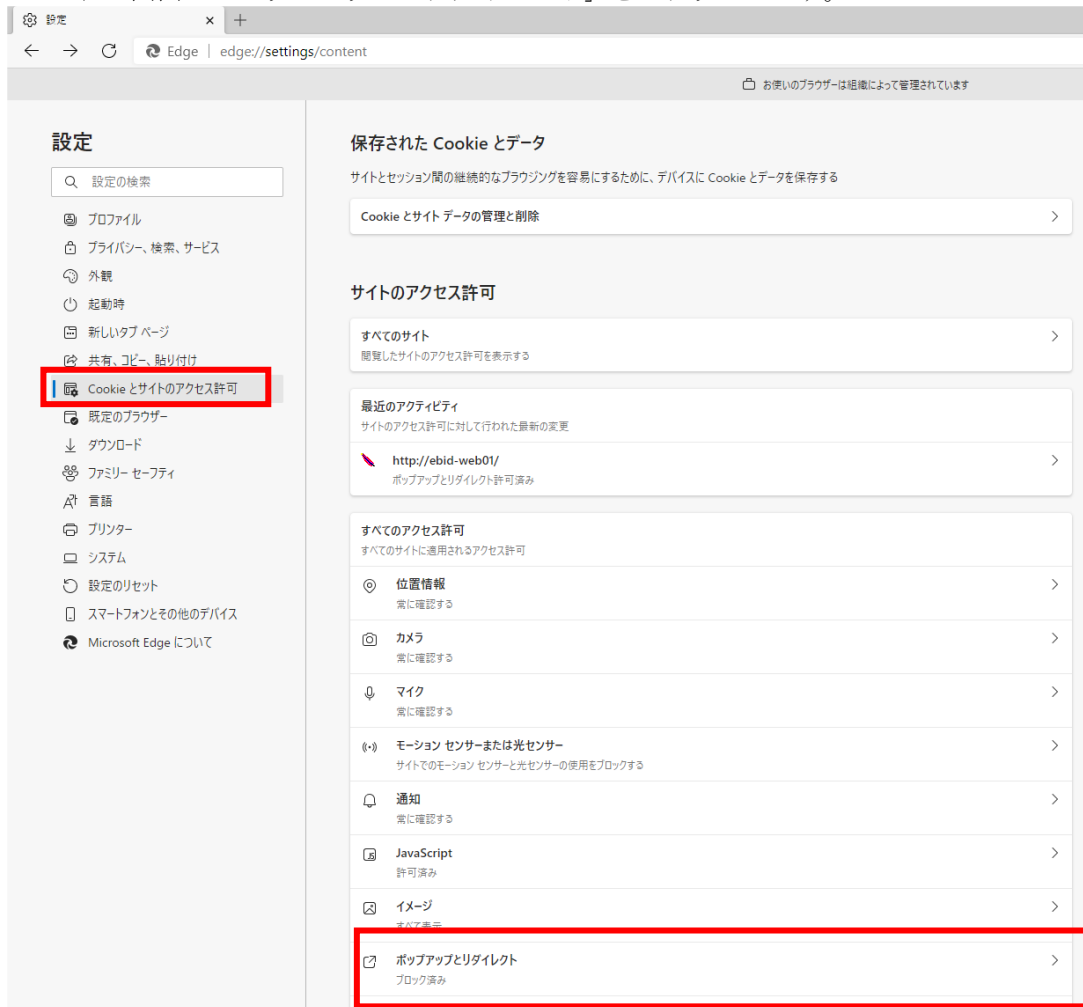
クリアするデータの選択

4.1.2 ポップアップ許可の登録

(1) Microsoft Edge を起動し、ウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックし、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



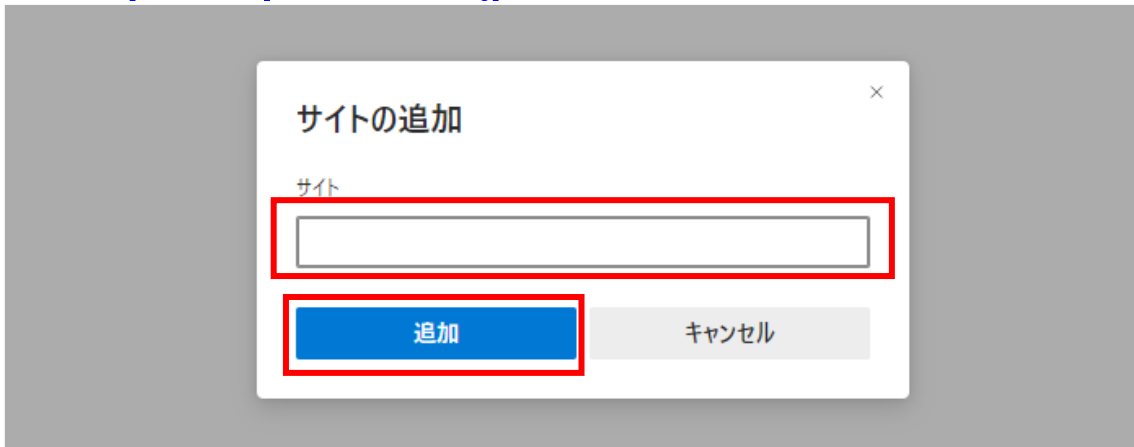
(2) 画面左側のメニューの「Cookie とサイトのアクセス許可」をクリックして、表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



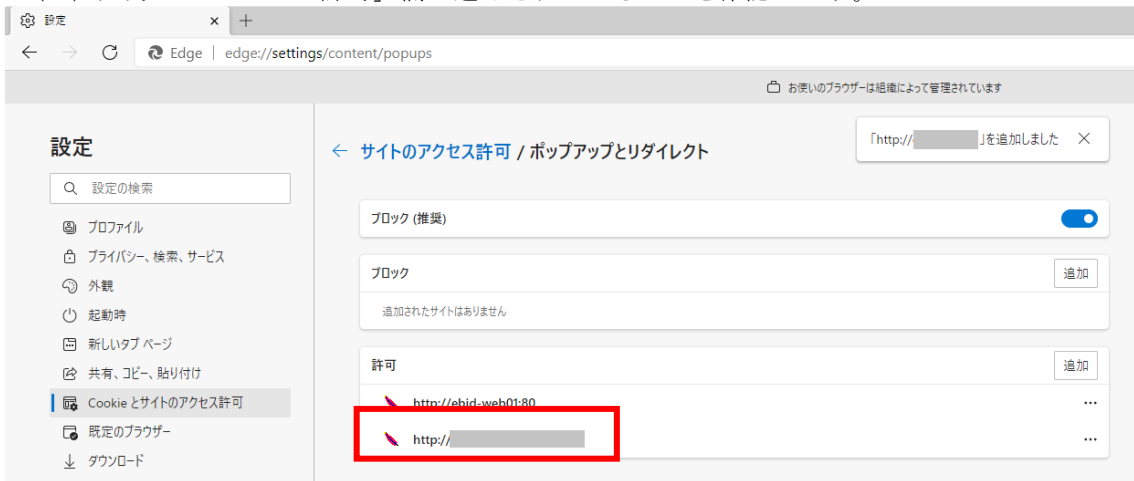
(3) 「許可」欄の右にある「追加」を押下します。



- (4) 利用する電子入札システムの URL を入力し、「追加」ボタンをクリックします。
<https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp>
<https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp>



- (5) 入力した URL が「許可」欄に追加されていることを確認します。



Microsoft Edge の設定は以上です。画面を×ボタンで閉じてください。

4.2 Google Chrome

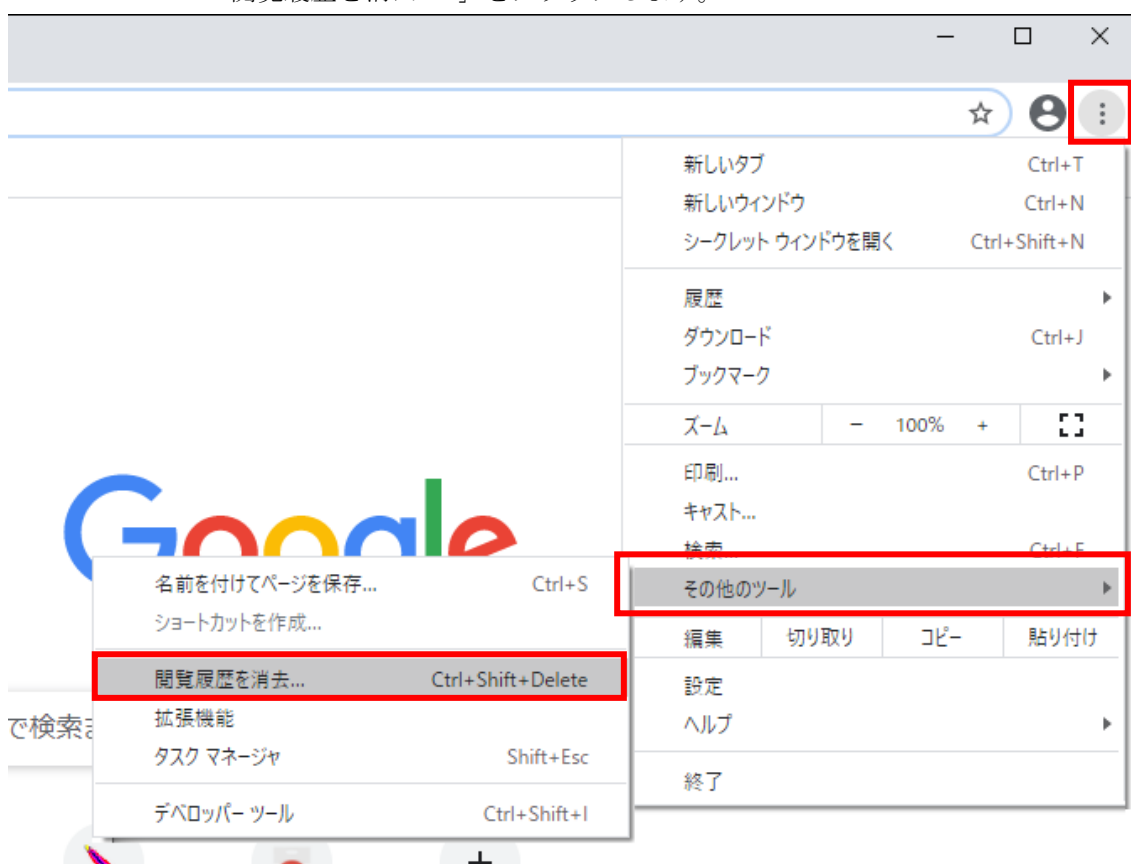
Google Chrome で電子入札システムを利用する前（複数の電子入札システムを利用する予定がある場合は、いずれか1つの電子入札システムを利用する前）に、以下の「キャッシュクリア」と「ポップアップ許可の登録」を行ってください。

これらの操作は、初回利用時には必ず実施してください。

なお、電子入札システムの操作で不具合が発生した場合、再度これらの操作を行うことで改善されることがあります。

4.2.1 キャッシュクリア

(1) Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「その他のツール」にマウスポインタを合わせ、表示されるサブメニューの「閲覧履歴を消去…」をクリックします。

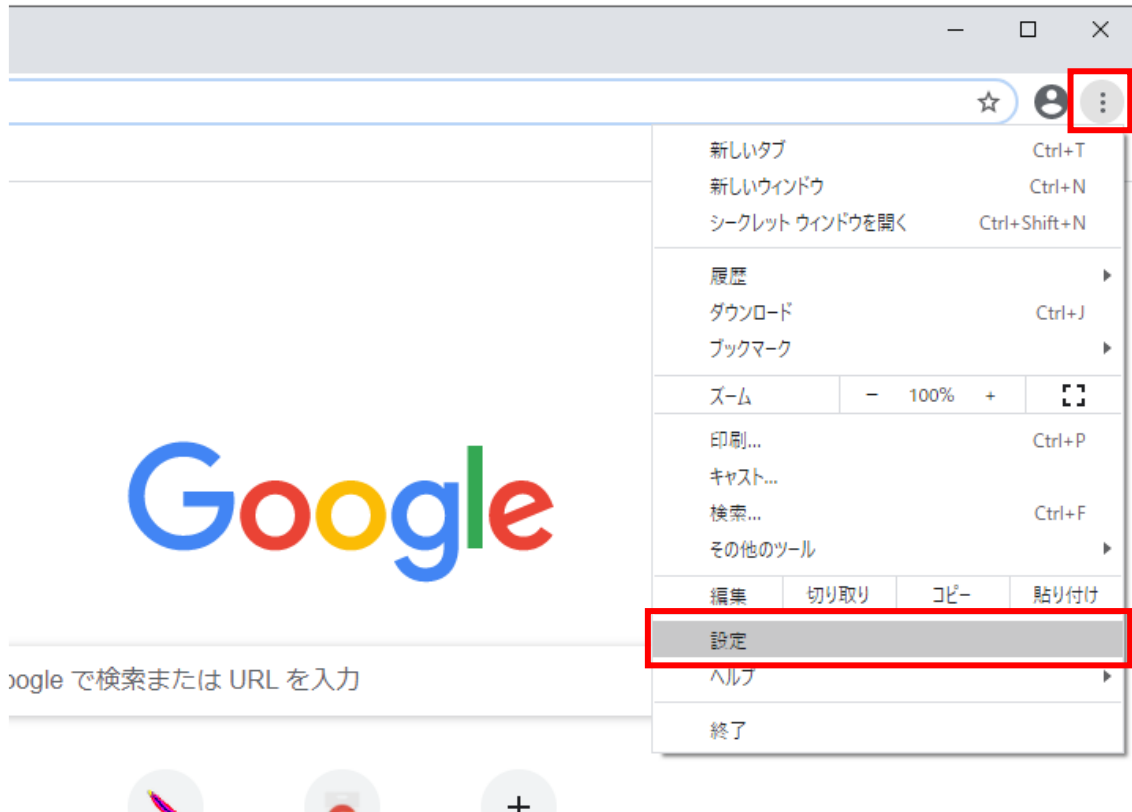


- (2) 「Cookie と他のサイトデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」のチェックボックスをチェック☑してから、「データを削除」ボタンをクリックします。

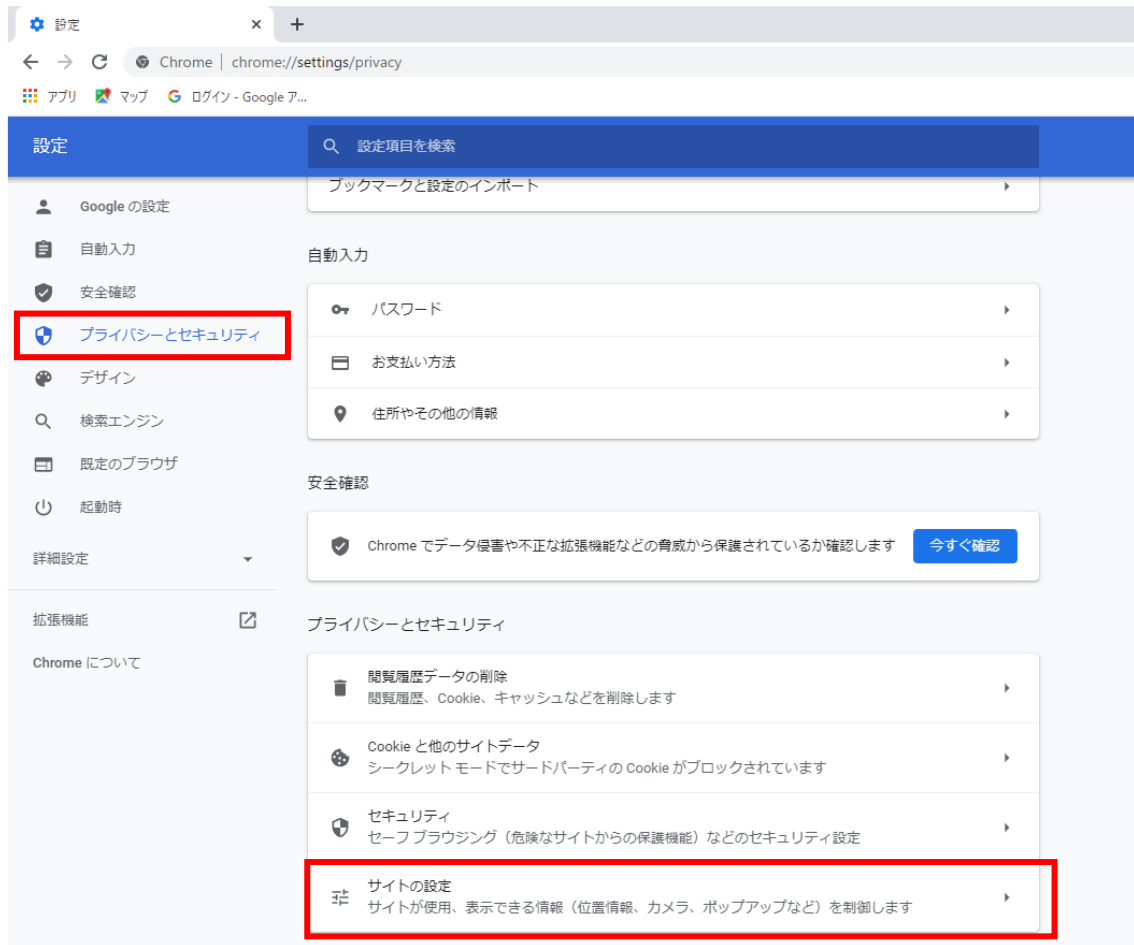


4.2.2 ポップアップ許可の登録

(1) Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「設定」をクリックします。



(2) 画面左側のメニューの「プライバシーとセキュリティ」をクリックして、表示された一覧から「サイトの設定」をクリックします。

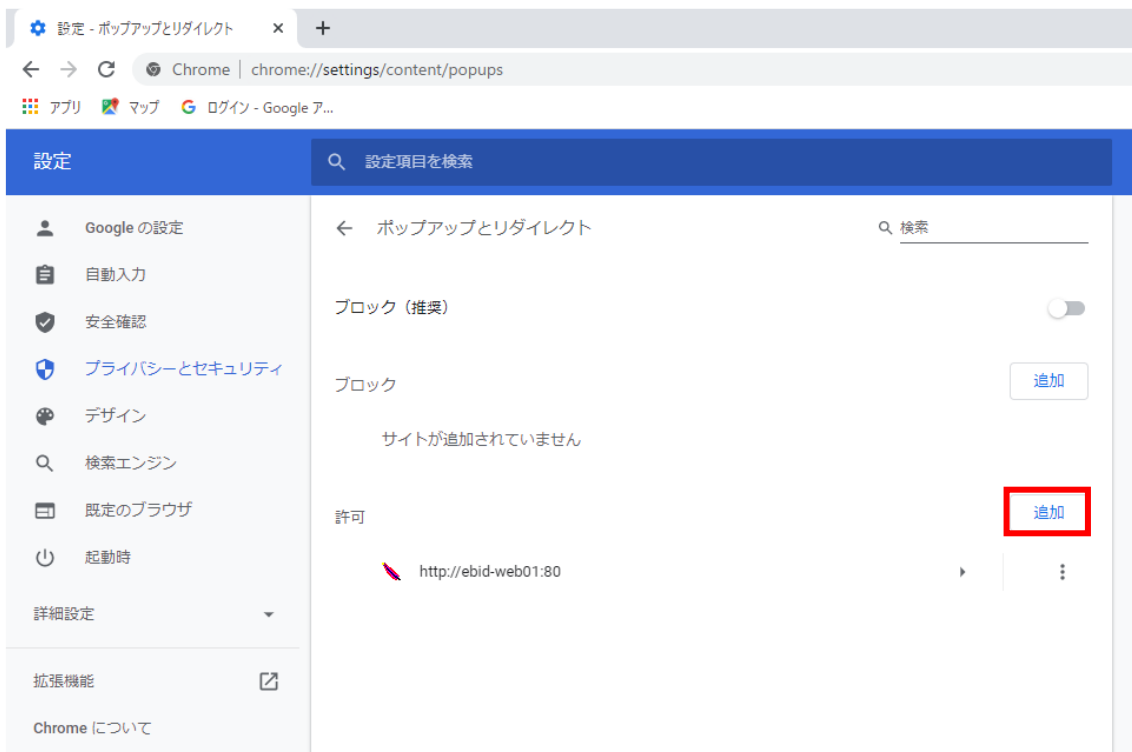


(3) 表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。

The image shows the Chrome settings page for content settings. The browser's address bar shows 'chrome://settings/content'. The left sidebar contains various settings categories, with '拡張機能' (Extensions) expanded to show 'Chrome について'. The main content area is titled '設定項目を検索' and lists several categories: '最近のアクティビティ', '権限', 'コンテンツ', and 'その他のコンテンツの設定'. Under the 'コンテンツ' section, the 'ポップアップとリダイレクト' (Pop-ups and redirects) option is highlighted with a red rectangular box. The status for this option is 'ブロック中' (Blocked).

設定項目	状態
最近のアクティビティ	
ebid-web01 - http ポップアップとリダイレクトを許可	
すべてのサイトに保存されている権限とデータを表示	
権限	
位置情報 アクセスする前に確認する	
カメラ アクセスする前に確認する	
マイク アクセスする前に確認する	
通知 送信する前に確認する	
バックグラウンド同期 最近閉じたサイトがデータの送受信を完了できるようにする	
その他の権限	
コンテンツ	
Cookie とサイトデータ シークレット モードでサードパーティの Cookie がブロックされています	
JavaScript 許可	
画像 すべて表示	
ポップアップとリダイレクト ブロック中	
その他のコンテンツの設定	

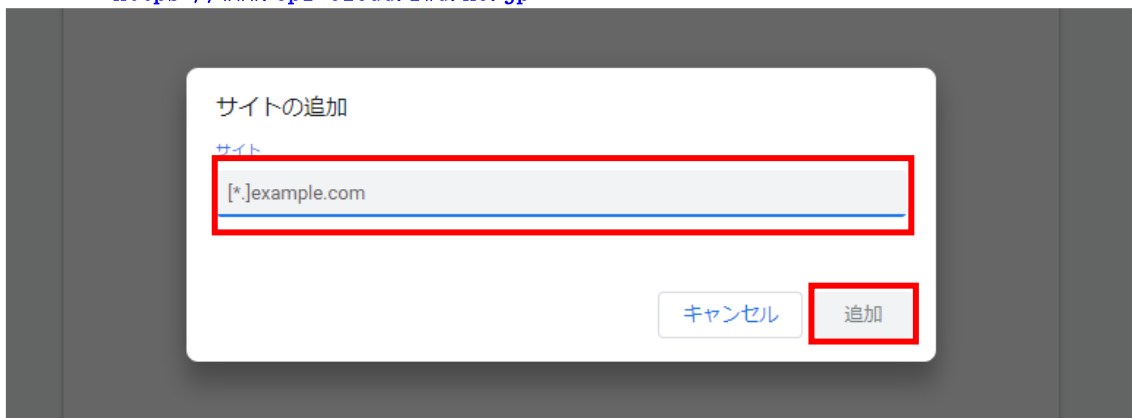
(4) 「許可」欄の右にある「追加」ボタンをクリックします。



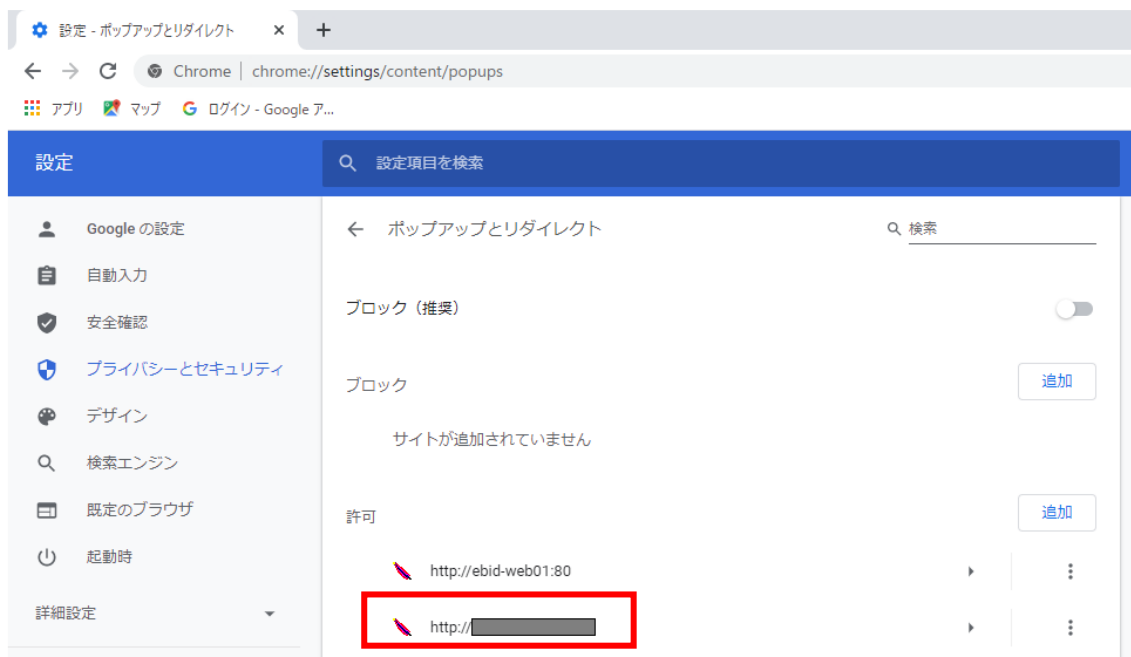
(5) 利用する電子入札システムの URL を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

<https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp>

<https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp>



(6) 入力した URL が「許可」欄に追加されていることを確認します。



Google Chrome の設定は以上です。画面を×ボタンで閉じてください。

5. ログインの確認

上記 1～4 の設定が完了後、2022 年 5 月 6 日 (金) 以降に Microsoft Edge および Google Chrome にて、電子入札システムをご利用いただけます。(接続先 URL に変更はございません。)

Internet Explorer 11 のサポート終了 (2022 年 6 月 16 日 (木)) までに、各ブラウザより電子入札システムにログインができる事をご確認ください。

6. お問い合わせ先

本資料およびパソコンの設定方法に関して、ご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

【電子入札統合ヘルプデスク】

電話番号：0570-021-777

月曜日から金曜日までの 9 時から 17 時 30 分まで (12 時から 13 時, 祝日を除く。)

E-Mail：sys-e-cydeenasphelp.rx@ml.hitachi-systems.com

(補足) .NET Framework のバージョン確認方法

.NET Framework のバージョンは、ご利用の OS により確認方法が異なります。

① Windows 8.1 の場合

「コントロールパネル」－「プログラムのアンインストール」の一覧表示よりご確認ください。

② Windows 10 の場合

Windows 10 では画面上より確認することができず、レジストリエディタで確認をします。

レジストリエディタは設定を変更すると不具合が発生する可能性もあるため、どうしてもバージョンの確認をしなければならない場合のみ行ってください。

(1) スタートメニューの[ファイル名を指定して実行]を選択し、「regedit」と入力し、
[OK]を選択します。(regedit を実行するには管理者権限が必要です。)

(2) レジストリ エディターで、次のサブキーを開きます。

HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Microsoft\NET Framework Setup\NDP\v4\Full

※Full サブキーが存在しない場合は、.NET Framework 4.5 以降はインストールされていません。

(3) 名前「Release」、型「REG_DWORD」のデータを確認します。括弧で記載された番号がバージョンと対応していますので、下記表より確認をしてください。

表に記載のキーが存在しない場合は、.NET Framework 4.5 以降はインストールされていません。

表. .NET Framework のバージョン対応表

値の内容	対応するバージョン	値の内容	対応するバージョン
378389	.NET Framework 4.5	394806	.NET Framework 4.6.2
378675	.NET Framework 4.5.1	460798	.NET Framework 4.7
378758	.NET Framework 4.5.1	460805	.NET Framework 4.7
379893	.NET Framework 4.5.2	461308	.NET Framework 4.7.1
393295	.NET Framework 4.6	461310	.NET Framework 4.7.1
393297	.NET Framework 4.6	461808	.NET Framework 4.7.2
394254	.NET Framework 4.6.1	461814	.NET Framework 4.7.2
394271	.NET Framework 4.6.1	528040	.NET Framework 4.8
394802	.NET Framework 4.6.2	528049	.NET Framework 4.8